今 伝えたい! いつかは子どもを・・・と 考えているあなたたちへ



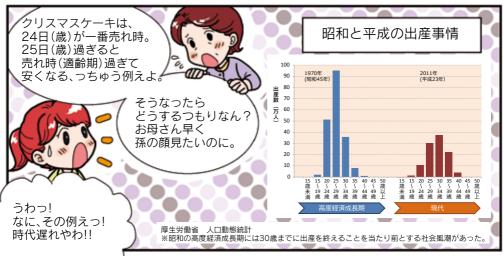
知っておきたいからだのこと

監修: 楢原 久司 (大分大学医学部 産科婦人科 教授) (大分県不妖専門相談センター長)

大分県

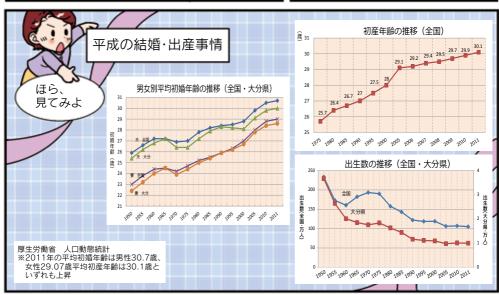
























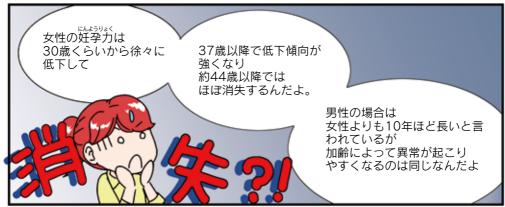




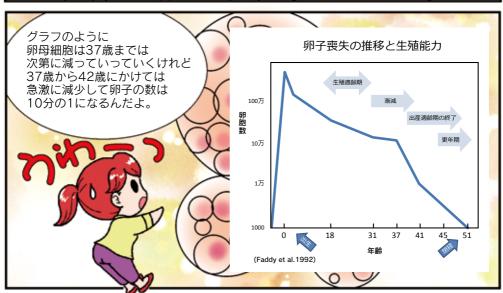
まずは卵子のこと。 それから男性にも女性にも 妊娠可能年齢があって それには制限があるって 知っているかな?

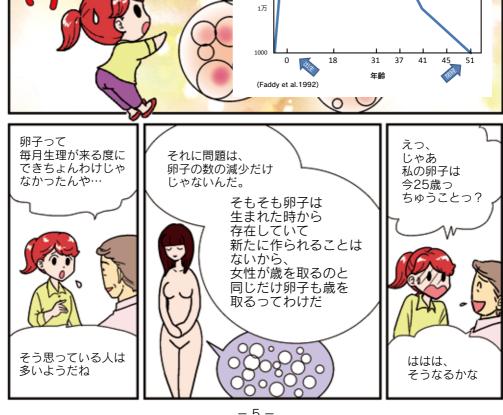
制限って… 「ここまで」とかってこと?













年齢別自然妊娠率、流産発生率、染色体異常発生率の比較

年齢	自然妊娠率(注 1)	流産の発生率	何らかの染色体異常の 発生率
25 歳	25% ~ 30%	10%	1:300
30 歳	25% ~ 30%	10%	1:300
35 歳	18%	25%	1:134
40 歳	5%	40%	1: 40
45 歳	1%	50%	1: 11

注1:1回の月経周期での確率です。

※卵子の老化による影響の他に精子の異常、遺伝因子なども要因となる。 原因不明のことが多い。 そうか…妊娠って 卵子の老化に影響 されるんだ

うーん… そうなると 「結婚出産は いつでもいい」 って 言うちょられん わなぁ…



まあそうだが、 もうひとつ忘れちゃ いけない大事なことが あるんだ。 わかるかな?



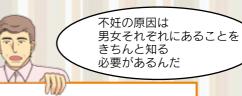
最初に君が言った だろう? 「子どもは1人じゃ できない」ってことだ。 あっ! 確かに…

最近テレビ番組でも 卵巣年齢のことが特集されて 一般からは女性だけに 問題があるようにとらえられ がちだけど、そうじゃない。 不妊の原因は男性にも女性にも 半分ずつはあるんだよ。 不妊の原因 男性と女性

不妊原因の男女の割合

女性に起因する 不妊は 不妊全体の65% 女性のみ 41% 男女両方 24% WHO

男性に起因する 不妊は 不妊全体の48%



男女それぞれの代表的な不妊原因といわれているもの

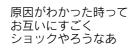
男性	女 性	
造精機能障害	排卵障害	
精索静脈瘤	多囊胞性卵巣症候群	
勃起障害	卵管閉塞·狭窄	
逆行性射精	子宮筋腫やポリープ	
閉塞性無精子症	子宮内膜症	
加齢	加齢	
その他	その他	

え一つ!?知らんかつたよ。



私もつい 不妊治療って聞くと 女の人が受けるって イメージやったし

> 「卵子の老化」とか「妊娠年齢」とか 全部女の人の話しやったけん ピンとこんかったけど 男の人が原因で妊娠できにくいのが 半分もあるっち知らんやったわ。



普通に生活してたら 自然に子どもはできるんや って何となく漠然とやけど 信じちょったつちゅうか・・・ 気にもとめてなかったけん



そうならないためにも 普段から、 そういう話もできる人を パートナーに選ぶことを オススメするね 不妊は病気や 身体の状態だけじゃなく 生活習慣も影響する ことがあるんだ。 次のページで チェックしてごらん。

あなたセチェックしてみらん?~チェックシート~

男性用



- 2 スポーツや遊びで、精巣(睾丸)を打撲したり、けがをしたことがある
- 3 そけいヘルニアや停留精巣(睾丸)の手術を受けたことがある
- 4 ジーンズやブリーフなどいつも下半身にぴったりしたものを身につけている
- 5 ノートブックやパソコンをいつも太ももの上に置いて使用する

女性用

- 1 年齢は35歳以上だが、未婚または未妊である
- 2 月経がいつも不順で、わりと毛深い方だと思う
- 3 乳首をつまむと白い液あるいはかす状のものが出ることがある
- 4 ダイエットなどにより急激にやせたことがある
- 5 月経周期(間隔)が不規則で、3ヶ月以上月経がないことがる
- 6 基礎体温を測っても、はっきりした高温相がないか、あっても7日間以下である
- 7 下腹部の手術(虫垂炎、卵巣膿腫、子宮筋腫など)を受けたことがある

男女共通

- 1 性行為感染症(クラミジア、淋病、梅毒など)にかかったことがある
- 2 体重は標準体重(BMI*)の範囲を外れて肥満、あるいはやせている *標準体重(BMI)=体重 (kg)÷(身長 (m)× 身長 (m)) 標準体重=18.5 ~ 25 未満
- 3 喫煙の習慣がある
- 4 飲酒の習慣があり、酒量は多い方だ
- 5 異性に対して興味(性欲)を感じない
- 6 残業、出張、休日出勤などで肉体的、精神的に疲労気味である
- 7 人間関係や仕事のストレスで体調が悪くなることがある。
- 8 健康診断で高脂血症、高血圧や糖尿その他の異常を指摘されたことがある

※出典 /NPO 法人 日本不妊予防協会 参考 /NPO 法人 Fine









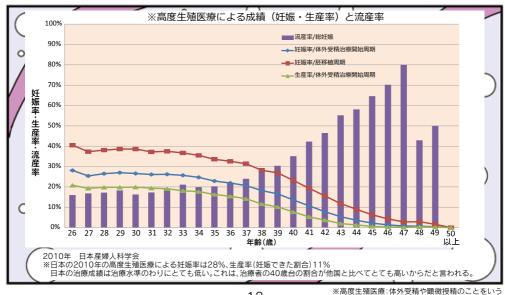




















複雑化する社会環境を含め、 いろいろな理由で結果的に 晩婚になつてしまうことは わからなくはないが

> お母さんが言うように 自分で人生を選択して デザインするためには 必要な情報をちゃんと 知っておかなければね

















生殖医療の種類と倫理

不妊治療の種類

タイミング療法

人工授精

体外受精-胚移植(顕微授精)

凍結胚移植

非配偶者間の不妊治療 日本では、精子や卵子提供による不妊治 療の一部はまだ法整備待ちである

そのためには 夫婦の人生観や 価値観、倫理観等が とても大切になって くるんだ

> 非配偶者間の 不妊治療や 養子の選択は特に それが大切だ

「どうしても 子どもが産み たいの!」

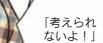
「自然に任せる方 がいいよ 出来ない時は 出来ない時だ」

「子どものいない 人生もありだと 思うのし



それに

子どものいない人生選択も 大切な限りある時間の 有効な使い方だと思うしね





そして最終的には、 どんな治療や経験を経ても 生まれてきた 子どもたちの権利を 尊重できる社会が何よりも 必要だと願っているんだ















「生殖機能」男と女でこげえ違うっち、知っちょん?

何でも語り合える関係のキホンは、お互いを知ること

【男性】	【女性】	
妊娠させる	妊娠・出産・授乳することができる	
性染色体X,Yを持ち、性を決定する	性染色体はXしか持たない	
精子は活動する(自ら動く)	卵子は静止している(自ら動かない)	
精子は思春期頃から生産が始まる	卵子は胎児期より持ち備えている	
精子は約75日サイクルで生産され続ける	卵子は新しく生産されることはない	
精子は数億単位で生産され続ける	卵子は胎児期に700万個、思春期には30万個に減り、 残りが1,000個くらいになると閉経する 卵子は加齢とともに質が老化する	
精子は頭部に遺伝情報を搭載 ストレスや生活環境、加齢によりダメージ を受けると、遺伝情報が欠損しやすくなる	卵子は遺伝情報を持つ 加齢による卵子の老化から、遺伝情報のコピー、修復 ができにくくなる	
生殖最適年齢は女性より10歳長い	生殖最適年齢は20代~30代半ば(個人差あり)	
精子は構造上熱に弱く、高熱にさらさ れると精子の数、質に影響が出る	卵子は年齢に伴い生殖機能は低下するが、低下の状況 は個人差が大きい	

「生殖機能」を維持するんは大変!!

やけん、自分の身体は大事にせんといけん

【男性】 【女性】

●精子は熱に弱い

熱や摩擦に気をつけましょう 長風呂、サウナは控えめに 自転車、バイクに乗りすぎない 膝上でノートパソコンは使用しない

●精子の生産を邪魔しない

禁煙をしましょう たばこは精子に直接影響を与えます ストレスや生活習慣の乱れもダメ! 長期間の禁欲は逆効果です

●俺は大丈夫という過信はダメ!

過去の高熱の既往症をチェック 性機能や精子の状態に不安を感じた ら、すぐに相談を! 女性の身体の仕組みを理解し、生殖

適齢期を大切にしましょう

●基礎体温を測る

生理周期のメカニズムがわかります。妊娠しや すい時期を知ったり、生理不順、生理周期による 体調管理が自分でできるようになります

●過度なダイエット、肥満予防

ダイエットによる月経不順や無月経は、その後 回復したとしても、不妊に影響を与えます BMI=22が理想

*標準体重(BMI)=体重(kg)÷(身長(m)×身長(m))

●気軽に相談できる場所(産婦人科のかかり) つけ医や機関)を持とう

20歳すぎたら定期的な子宮がん検診の受診を 月経不順や気になることがあったらすぐに相談 しましょう



う何かわかったら、次のステップへGO!!

将来のために、3つの「せい」について、考えてみらん?

子どもはひとりじゃできんけん、お互いの理解がいるんよね



「性」機能~パートナーの「性」を大切に

セックスは、求め合う「快楽の性」の他に、お互いの愛情確認や絆を深めるための「連帯の性」が存在しているといいます。そして、その頂点に「生殖の性」、子孫繁栄を目的とした生殖行動が位置づけられています。

性についての夫婦の会話をタブーとせず、何でも話し合える関係づくりが大切です。 お互いを尊重し合えるこうした関係は、将来の夫婦関係や子育ての協力にも影響して きます。

2 「生」活~規則正しい生活習慣とストレスコントロールを

好ましくない生活習慣(喫煙・飲酒・暴飲・暴食・睡眠不足)は明らかに生殖機能を低下させます。たばこに含まれる有害物質は精子や卵子に直接影響しますし、その後も母体や胎児のリスクを高めます。

痩せや肥満やストレスなど、身体に負担がかかった状態でも生殖機能は低下します。 国民栄養調査(2011)では、20代30代のBMI値「18.5」以下のやせの割合が高く、 さらに朝食欠食率も20代が最も高い結果となっています。

これからのからだ作りをしていく年代のこのような生活習慣が将来の妊娠のしにく さの原因のひとつとなってきています。

3 人「生」~ワークライフバランス 結婚・仕事・妊娠・出産・子育で これからの自分の人生を語り合おう

結婚する・しない、子どもを産む・産まない、仕事を続ける・続けない。

どの選択も、あなたたちが自由に選べます。

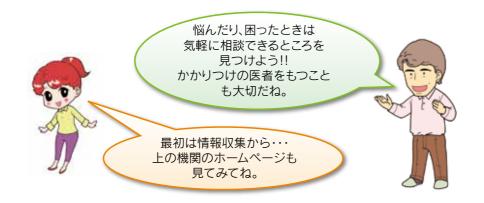
そして、その選択は周囲からも尊重されるはずです。

友人や家族とこれらの選択について語り合える関係を築きましょう。生殖を語ることは、決してタブーではありません。語ることで自由な選択を尊重できる社会をつくっていくのもまた、私たちの役割のひとつといえます。



困ったときは、まず相談!相談・情報提供機関一覧

名 称	URL	相談受付電話番号など
大分県不妊専門相談センター hopeful	http://www.med.oita-u.ac.jp/ hopeful/index.html	097-586-6368 080-1542-3268
おおいた妊娠ヘルプセンター	http://www.pref.oita.jp/ soshiki/12200/ninsin783.html	0120-241-783
一般社団法人 日本家族計画協会	http://www.jfpa-clinic.org/	思春期・FPホットライン 03-3235-2638
NPO法人 Fine	http://j-fine.jp/	カウンセリングあり 詳細はHP参照
ジネコネット	http://www.jineko.net/	会員相互の 情報交換広場あり
NPO法人 日本不妊予防協会	http://jrha.net/	Eメールによる 不妊予防相談あり
妊活.net	http://www.ninkatsu.net/jp/ index.html	情報提供のみ
公益社団法人日本産科婦人科学会	http://www.jsog.or.jp/	情報提供のみ
公益社団法人 日本産婦人科医会	http://www.jaog.or.jp/	情報提供のみ



あとがき

「わたしの『からだ』はわたしが一番よく知っている」 少なくとも、わたし自身はそう思っていました。 ところが、このパンフレットを作る過程で、自分のからだのしくみに対する 知識のでたらめさ、乏しさにがく然としてしまいました。 何十年も付き合ってきたからだのことなのに、この程度しか知らないなんて。

あなたは、このパンフレットを読んで、どう感じましたか? 感じ方、思いは人それぞれです。 そして、どんな選択でも、尊重されるべきですよね。

このパンフレットが、少しでもあなたの未来のお役に立てれば嬉しいです。

そして、あなたの未来が、明るく輝くものでありますよう!!

協力

<パンフレット作成検討委員>

助産師 宮野 康子 助産師 中島 洋子 助産師 永野 由香

<協力団体>

大分大学医学部 産科婦人科 一般社団法人 大分県助産師会 大分県不妊専門相談センター "hopeful" おいで語ろう会

作画担当

福田 素子(ふくだ もとこ)

も活躍中。



夫婦(幹夫・素子)でひと つのペンネームでマンガ 制作を行っている。 レディースコミックを中 心に、医療系の情報誌で

毎週土曜日に佐伯市で 子ども向けのマンガ教室 を開催。

大分県佐伯市在住。



平成25年7月発行

今 伝えたい! いつかは子どもを…と 考えているあなたたちへ

- 知っておきたいからだのこと -

発行 大分県福祉保健部 健康対策課

〒870-8501 大分市大手町3-1-1 TEL 097-506-2663 FAX 097-506-1735 ホームページ http://www.pref.oita.jp/ E-mail a12200@pref.oita.lg.jp



今 伝えたい! いつかは子どもを…と 考えているあなたたちへ

- 知っておきたいからだのこと -